

令和 7 年度
通常総会資料

令和 7 年 4 月 19 日

東松山市自治会連合会高坂丘陵支部

ご 挨拶

陽春の候 会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃より、自治会活動にご理解ご協力をいただき、有難うございます。

さて、昨年を振り返りますと、地震や大雨などの自然災害による多くの被害が発生しました。また、異常とも言える猛暑が続くなど、四季にも大きな変化がみられました。

このような中、「第 35 回高坂丘陵地区夏祭り」は多くの来場者を迎えて開催し、大変賑いました。2 年目となるウォーキング主体のスポーツ健康推進イベント「第 30 回高坂丘陵地区市民体育祭」も大東文化大学スポーツ科学科の協力を得て実施でき、参加者は自分のペースで丘陵の秋を楽しみました。

防災防犯委員会は、7 月に東松山市危機管理防災課と災害時の市の対応等について率直な意見交換を行い、10 月には比企広域消防高坂分署の協力のもと「防災訓練」を行いました。当地区では昨年秋頃より侵入事件が多く発生したことから、11 月に開催の防災防犯委員会で、昨年度防犯カメラを設置した桜山台北自治会より導入の経緯や運用等について説明をしていただきました。そして、東松山警察署生活安全課の協力により 12 月に開催した「防犯講習会」には大変多くの参加者がありました。

環境委員会では、地域の水環境を知ろうと昨年も 6 月、10 月に地獄坊池や呉器沼など 6 箇所の水質調査を行い、特に異常値はないと確認しました。丘陵みどりの会より、当地区でのナラ枯れ発生 4 年目となり、新たなトラップ方式も導入し、防除活動を行政と協働して取り組んでおり、新規ナラ枯れ（立ち枯れ）14 本の被害木が認められたと報告されました。

「高坂丘陵地区あいさつ運動」は、小・中学校の児童・生徒によりポスターと標語が制作されました。特に中学生による多くの標語が出品され、継続して推進することができました。

「高坂丘陵地区新年顔合わせ会」は、簡略化した形式で今年も開催し、市長はじめ代議士や県議、市議の方々を来賓に迎え、大変有意義な時間を持ちました。

ところで、今年令和 7 年は、昭和で数えると 100 年、戦後 80 年です。昨年は日本を含め多くの国や地域での政治的変化があり、時代は物事が大きく変化する「変革期」にあると認識しています。変化の波を恐れることなく、先を見据え変化を乗り越えていきたいと思います。皆さんと一緒に考え、対話をし、変えるべきところは変え、変化に対してしっかり対応できるように歩みを進めていきましょう。

引き続き、ご理解ご協力をお願い致します。

令和 7 年 4 月 吉日

東松山市自治会連合会高坂丘陵支部
支部長 戸森 健治

総 会 次 第

- 1 開会の辞
- 2 支部長挨拶
- 3 議長、書記の選出
- 4 議事
 - 第1号議案 令和6年度事業報告
 - 第2号議案 令和6年度決算および監査報告
 - 第3号議案 令和7年度支部役員 (案)
 - 第4号議案 令和7年度事業計画 (案)
 - 第5号議案 令和7年度予算 (案)
- 5 新役員挨拶
- 6 議長、書記の解任
- 7 閉会の辞

第1号議案－1

令和6年度 連合会丘陵支部事業報告 令和6年4月1日～令和7年3月31日

No	行 事・事 業	時 期	事業内容・役員活動内容
1	東松山市自治会連合会	通 年	・総会 (5/21)、サマーセミナー (8/20) ・役員会 (5/13)
2	高坂丘陵支部定例会議	通 年	・第3土曜日開催 (5/18、7/20、9/21、11/16、1/18、3/15)
3	東松山市地域協力員全体会議	4 月	・出席 (4/23)
4	夏祭り実行委員会	通 年	・全体会議 (5/18～7/27) 4回開催・反省会 (8/31) ・企画 G、会場 G、責任者会議 (5/25～7/20) 全9回開催 ※別途：反省・慰労会 (9/21)
	◇第35回高坂丘陵地区夏祭り	8 月	・開催 (8/10) 多くの来場者あり。
5	スポーツ健康推進委員会	通 年	・委員会会議開催 (6/15、9/14)
	◇第30回高坂丘陵地区市民体育祭	10 月	・ウォーキングを主体にスポーツ健康推進イベント開催(10/6)
6	第31回高坂丘陵地区文化祭	11 月	・開催協力 (11/9、10日)
7	防災・防犯委員会	通 年	・委員会会議開催5回、小委員会会議開催4回 ・市危機管理防災課との意見交換会 (7/24)
	◇丘陵地区防災訓練	10 月	・実施 (10/27) 参加者154名。防災グッズも配付
	◇防止防犯意識向上対策	通 年	・もしもカード作成全戸配布。・侵入事件注意喚起 ・あなたとあなたの大切な人を守るシズ 8回発行
	◇防犯講習会	12 月	・実施 (12/8) 120名参加。防犯グッズも配付
8	環境委員会	通 年	・開催 (5/11、8/24、R7.2/16)
	◇環境委員への講話	5 月	・公園・緑地樹木の考え方他、5月委員会にて
	◇池沼水質調査	通 年	・第5回6/15、第6回10/5実施 (異常値なし)
	◇春のゴミゼロ・秋の一斉清掃	春 秋	・530実施 (5/26) 一斉清掃は各自治会による。
	◇オオキンケイギク駆除活動	5 月	・ゴミゼロに合わせ実施。関越沿いで駆除活動
	◇丘陵みどりの会	通 年	・年次報告書を発行し、各委員会にて活動報告
9	広報活動	通 年	・高坂丘陵ねっとを通じ、活動等の情報発信実施
10	自主防災パトロール (ハートピアまちづくり協議会主催)	通 年	・青パト：9月より月2回協力・年末パトロール協力： 実施 (12/18)・一部自治会実施：侵入事件対応
11	あいさつ運動推進 (あいさつ運動推進委員会)	通 年	・あいさつ運動推進活動に協力 ・児童・生徒協力による啓発ポスター等制作
12	愛の一声運動(青少年育成市民会議主催)	7月～9月	・高坂駅パトロール (7/12、8/9) 悪天候等より中止
13	第47回スリーデーマーチ	11 月	・中央会場までパレードに参加 (11/4)
14	自治連主催：自治会・町内会交流会	7, 1月	・第1回7月12日(参加者50名内丘陵から4名) ・第2回1月28日(参加者52名内丘陵から4名)
15	民生/児童委員との交流会	11 月	・民生委員9名、支部役員9名参加実施 (R7.1.18)
16	高坂丘陵地区新年顔合わせ会	1 月	・ハートピアまちづくり協議会共催実施 (R7.1.18)
17	地域福祉活動推進 (社協高坂丘陵 支部、第2層協議体) 第3次東松山市福祉活動計画策定	通 年	・社協支部会議 (4/19～3/21) 7回、適宜参加 ・第2層協議体会議 (12/23) 1回 ・地区プラン策定会議 (4/19～7/19) 4回、適宜参加

令和7年3月3日

令和6年度 第35回高坂丘陵地区夏祭り 実行委員会活動報告

夏祭り実行委員会委員長

松田 孝幸

今年度の夏祭り実行委員会は例年通り、5月に新しい実行委員参加のもと実行委員会を立ち上げ、8月の祭り開催までの間に計7回の全体会議・責任者会議を開催しました。今年度の実行委員会の顔ぶれは例年協力頂いている経験豊富な推進委員と、各自治会選出の実行委員による総勢55人での体制となり、順調に準備を進めることができました。

しかしながら、地球温暖化による猛暑の中での準備作業は、多くの実行委員の高齢化も伴い、体力の衰えを感じさせるものとなってまいりました。なにも猛暑の中での夏祭りではなく、気候の良い秋祭りにしてはとの意見もありましたが、地元住民はもとより、お盆休みに帰省された方々により祭り会場が賑わい、年々来場者が増加していることを目の当たりにすると、準備を進めてきた実行委員や関係者にとっては大変喜ばしく、約3か月にわたる苦勞を忘れさせることとなりました。そして、多くの方たちの集まる場となったにも拘わらず、大きな事故もなく無事終了することができました。携わっていただいた関係者の方々に深く感謝申し上げます。

高齢化の進む高坂丘陵地区において、この地区にお住まいの方々や周辺地区の方々との親睦を深めることは重要なことであり、これからも継続して開催できるよう自治会活動を進めていけることを望んでおります。

夏祭り開催後、携わっていただいた実行委員・推進委員対象にアンケートを実施し反省会・親睦会を行いました。皆様からいただいた貴重なご意見は次年度以降の開催に活かせるよう引き継いでまいります。今後も皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に下記の通り夏祭り実行委員会における主な活動をご報告申し上げます。

- 5/18～7/27 夏祭り実行委員会全体会議4回 責任者会議3回 計7回開催
各役割によるグループ会議を適宜開催
協賛金依頼、ポスター・プログラム作成、
関係者への挨拶、イベント景品調達、備品購入・整備等
- 7/29, 8/6 盆踊り練習会を実施（2回）
- 8/10 夏祭り当日早朝 開催判定会を実施
16:00～21:00 夏祭り実施
- 8/31、9/21 夏祭り実行委員会反省会、及び反省・親睦会（実行委員対象）

令和7年3月15日

令和6年度 第30回高坂丘陵地区ふれあい体育祭 スポーツ健康推進イベント・ウォーキング 実施報告書

自治会連合会高坂丘陵支部
スポーツ健康推進委員会 委員長 柳澤 隆
桜山台南自治会・桜山台北自治会

1. 令和6年度の報告

先ず各自治会役員・健康推進委員、ハートピアの皆様のご協力により本イベントが無事終了したことに深くお礼申し上げます。

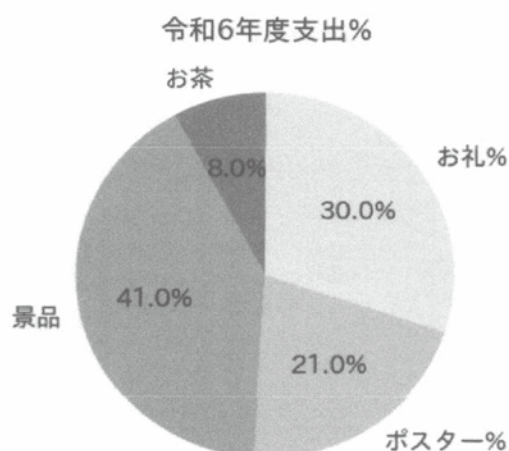
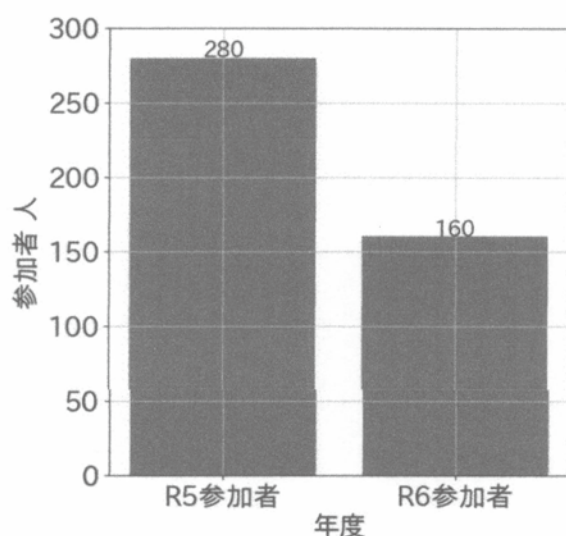
今年度の実施報告、並びに令和7年度に向けた企画書(案)を以下に提示します。

・実施日:令和6年10月6日(日) 早朝は小雨模様

・参加人数 : 160人 (うち小学生12名)

・支出 :

適 用	予算額	支出額	支出%
	310,000		
大東大、桜山小学校 お礼		90,000	30
ポスターとパンフ制作費		62,297	21
参加賞・景品		122,620	41
お茶代		22,302	8
合 計		297,219	100



・目的

地域のコミュニティ創りの一環として秋の訪れを感じながら、豊かな丘陵の自然の中を、ご近所や家族と一緒にウォーキングを楽しみながら健康増進を目指す。

・参加人数と景品

イベント前の想定参加人数

前年度より 50 人減らし 350 人とした。

当日の参加人数

160 名 想定人数の 46%

参加賞(サランラップ)と、お茶は 350 名分用意したものの、実際の参加者は 160 名(46%)に留まった。子供さんは 12 名。

「お楽しみくじ」を 60 本、特賞商品券 2 本用意したので、平均で 2.5 人に一人は景品が貰えたことになるが、3 個もらった家族があった一方で、残念な人も出ていた。

会議・委員会の開催

第 1 回運営会議	6 月 1 日	委員長・副委員長、連合会役員
第 1 回実行委員会	6 月 15 日	各自治会推進委員 連合会役員、センター職員
第 2 回運営会議	8 月 24 日	委員長・副委員長、連合会役員、センター職員
最終全体会議	9 月 14 日	各自治会推進委員 連合会役員、センター職員 小学校、ウオーキングルートの下見

令和 6 年度は、自治会への負担軽減を図り会議開催を前年よりも大幅に削減し、企画は全て前年を踏襲する形で進めた。各自治会推進委員の出席率は 95%と非常に高かった。一方、理解・協力を仰ぐため自治会長に出席案内を出したがゼロであった。

【参加者、役員、参加者から出された案や意見】

- ・小学校長から子供たちが楽しみにしていました。来年もぜひやってください。
- ・小中学生が興味関心ある催しも入れて
- ・歩かなくても運動場で楽しめるプログラムを入れたらどうか
- ・丘陵ウオーキングの T シャツを作ったらどうか
- ・クロカンの休憩所でお弁当を食べるのはどうか。
- ・休憩所で何かできたら、行って帰るだけではチョット物足りない。
- ・実現しませんでした、市マスコットぬいぐるみを入口に登場
- ・自治会やご近所からは
参加できなかったけど、健康に関係したよい企画だと思う。継続して欲しい。
予想した以上にイベントに対する評価は高かった。

役員からは負担が少なかった、まーやってよかった。

当日の進行では指示連絡が遅く何をすればいいのか分からなかった。

スポーツを皆でやる良い機会でした、と肯定的な感想が多かった。

総合評価

体育祭に代わる新しい健康増進イベントとして地域にほぼ受け入れられ継続が望まれている。

もう一步、月例ウオーキングと違った魅力を新たに盛り込めば、参加人数の増加が見込めるのではないかな。

【宣伝、ポスター等の配布】

丘陵ねっと、自治会掲示板用ポスター、パンフレット 500 枚、自治会回覧 1 回
「丘陵9月号」 おもて上段に掲載してもらった 全戸配布
掲示期間を一か月に絞ったが、残念ながら、掲示してもらえない自治会もあった。
マミーマート松風台店は、全てのポスター張り出しが取りやめになった。

他の丘陵のイベントでは、A4 のカラーコピーをポスターやパンフレットにしていた。
制作に 6 万円かけているが見直した方がよいとの意見があった。
他のイベント同様に「広報 9 月号」で全戸に配布する方が有効ではないか。

参加人数の大幅減少

空模様が参加人数に影響を及ぼしたことは考えられるが、前年度も同じ雨模様だった事から、それ以外の要因が考えられる。

第 1 回目と同じで何も変えてませんが、大幅に減少した。

- (1)内容の検討、(2)協力・知名度の輪を広げる、
- (3)参加者のターゲットを広げる、(4)運営委員会メンバの見直し

【令和 7 年度への提案】

(1) 参加人数

丘陵の豊かな自然以外にプラスαの魅力を
当初、JAXA 企画も考えみた。費用かからない小学生から大人まで興味、関心ある
イベントを入れてみる。
月例ウォーキングやスリーデーとは一味違った魅力の創出。

(2) 推進委員会の見直し

- 未経験者だけの構成になっており、推進委員の中に経験者を加えていくことが必要。前年度の委員長、副委員長や委員は、できる限り推進委員として残る。
 - 自治会委員の負担を少なくした利点はあったもののコミュニケーション不足も感じられた。目的の理解が自治会に浸透したか、見直しの必要性を感じた。
- つまり、運営する側の負担が減ったが参加人数も減った。
各自治会委員のコミュニケーションを図りながら、イベントを創り上げ浸透させていくために月に2回程度の実行委員会の開催が適切と思われる。

(3) 幅広の参加、小学生、中学生にも参加してもらえる企画創り

小中学生が関心ある企画を計画に入れ、一緒に家族の参加につなげるのはどうか。

—以上—

第1号議案—4

令和6年度 高坂丘陵支部 防災・防犯委員会活動報告

防災・防犯委員会
委員長 陸名万年

丘陵地区に住むすべて皆様に対し、防災・防犯に対する意識向上を重点に年間を通して活動を行なって参りました。

1 委員会等の開催

- ・ 防災・防犯委員会の開催（5回） 6/9 7/27 10/20 11/24 3/16
- ・ 防災・防犯委員会（小委員会）（3回） 7/6 7/7 9/7
- ・ 高坂丘陵市民活動センター防災備蓄倉庫の見学会 10/3

2 防災防犯意識向上対策

- ・ 危機管理防災課との意見交換会（第2回防災・防犯委員会時に実施）

自主防災会の活動については、発災時の安否確認から避難所開設の準備までの初期段階が自主防災会の活動と、これまで受け止めておりましたが、市では、能登半島地震での教訓から、今後は自主防災会に避難所の運営についても積極的に携わって欲しいとの事でした。参加人数 36人

「東松山市危機管理防災課との意見交換会を終えて」回覧と高坂丘陵ねっと掲載

- ・ 防災・防犯自己点検表の作成（自治会役員及び防災・防犯委員用）
- ・ もしもカードを作成し、高坂丘陵支部の全戸に配布 9月に実施
- ・ あなたとあなたの大切な人を守るシリーズを毎月発行・回覧・高坂丘陵ねっと掲載
- ① 「もしも」は、「必ずある」と考える 8月発行
- ② 「災害時に備えた食品の家庭備蓄」のすすめ 9月発行
- ③ 「あなたは騙されやすい」ですか？「騙されない」自信ありますか？ 10月発行
- ④ 防犯の基本原則 「時間」「光」「音」「地域の目」って何のこと？ 11月発行
- ⑤ 高齢者に多い自宅内での「転倒事故」に注意！ 12月発行
- ⑥ 風呂場での「不慮の溺死及び溺水」に注意！ 1月発行
- ⑦ 大災害が起きた時にやるべき行動・やってはいけない行動 2月発行
- ⑧ 普段から防災・防犯を意識した生活を心掛けましょう 3月発行

3 防災訓練の実施

- ・ 令和6年10月27日（日）晴れ 参加人数 154人

【訓練内容】

初期消火訓練、救護訓練、救出訓練、避難訓練、防災資機材展示、煙体験、地震体験など、主に体験を通して学んで頂きました。 防災グッズの配布

【防災訓練を終え

て】

- ・ これまで防災訓練は、基本的に年1回実施しております。
- 今回、防災訓練を実施し、参加者の高齢化を強く感じました。

高坂丘陵支部全体で行なう防災訓練のあり方（やり方）を含め、各自治会の実情にあった避難訓練や救護訓練などを各自治会単位で行う必要性を感じました。今回の防災訓練を契機に、今後の防災訓練に役立つように「防災訓練マニュアル」を作成しました。

4 防犯対策

（１）講習会（講演会）の開催

令和６年下期に多くの侵入盗事件が発生した影響から多くの参加がありました。

・令和６年１２月８日（日） 参加人数 １２０人 防犯グッズの配布

布

東松山警察署署員による講演と質疑応答

演題『我が家の防犯対策と交通安全対策』

反響が大きかったことから、講習会（講演会）の概要、参加者のアンケート結果、当日配布しました「防犯チェックリスト」を取りまとめ「防犯講習会（講演会）を終えて皆様へのお願い」として高坂丘陵支部の全戸に配布しました。

防犯対策に、決め手はありません。日頃から防犯に関心を持って頂き、安心・安全な高坂丘陵地域となるよう皆様のご協力をお願いしました。 １２月実施

（２）侵入盗事件への注意喚起

・令和７年に入ってから侵入盗が数多く発生し確認（1/15 現在）できるだけでも１月は１６件と多く、うち９件は、「住んでいる住宅を対象とした泥棒」で、犯人と鉢合わせをする危険が高まっていることから至急回覧「侵入盗にご注意ください」を作成し、掲示板に注意喚起の張り紙を掲示しました。 １月実施

・注意喚起のために回覧依頼及び掲示板への掲示 １０月実施

・「防犯チェックリスト」を高坂丘陵ねっとへ掲載 １２月実施

以上

令和7年2月16日
環境委員長 石田浩史

令和7年度 環境委員会事業計画 ~~(案)~~

第1号議案ー5

1. 令和6年度活動の振り返り

(1) 活動実績

2024.5.11	第一回環境委員会
2024.5.26	オオキンケイギク駆除活動（ごみゼロ運動の日にあわせて）
2024.6.15	第5回高坂丘陵地区池沼水質調査
2024.8.24	第二回環境委員会
2024.10.5	第6回高坂丘陵地区池沼水質調査
2025.2.16	第三回環境委員会

(2) 環境委員への教育活動：高坂丘陵地区の自然環境問題についての講話

- ① 「高坂丘陵地区池沼の水質汚染懸念」および「地区内の公園・緑地樹木の考え方」
埼玉県環境アドバイザー 櫻井様による講話（2024.5.11 第一回委員会）
- ② 「丘陵みどりの会によるナラ枯れ対策活動」の紹介
丘陵みどりの会 門馬様による活動報告
（2024.5.11 第一回委員会, 8.24 第二回委員会, 2025.2.16 第三回委員会）

(3) 高坂丘陵地区池沼水質調査

令和4年度からの継続調査、定点定期モニタリングとデータストックを実施した。
2024.6.15（第5回）と2024.10.5（第6回）の2回実施し、平常値であることを確認。

(4) オオキンケイギク駆除活動

令和5年度からの継続活動、2024.5.26 実施のごみゼロ運動の日に合わせて実施した。
関越道沿いでオオキンケイギクの駆除を行った。高速道敷地内の駆除はNEXCOに対応を依頼。

(5) 総括

身近な自然環境課題をとりあげ、継続事業として池沼水質調査、特定外来生物であるオオキンケイギクの駆除活動を行い一定の成果を得た。

第4号議案ー5

2. 令和7年度事業計画 ~~(案)~~

(1) 継続事業

- ① 池沼水質調査（春と秋の年2回）
- ② オオキンケイギク駆除活動（春のごみゼロの日とあわせて）
- ③ 丘陵みどりの会との連携

(2) 活動予算

水質調査試薬2式 15,000 円, 水質調査熱射病対策飲料 5,000 円 計 20,000 円

以上

第2号議案－1

令和6年度 決算および監査報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日(単位＝円)

【収入の部】

項目	科目	5年度決算	6年度予算	6年度決算	備考
1	前期繰越金	2,060,007	2,087,809	2,087,809	
2	支部会費	169,100	169,100	166,700	100円×1,667世帯(令和6年度世帯数)
3	夏祭り費	676,400	676,400	666,800	400円×1,667世帯(令和6年度世帯数)
4	体育祭費	0	84,550	83,350	50円×1,667世帯(令和6年度世帯数)
5	雑収入	10,020	10,000	188,332	夏祭り保険金・資金利息・スリーデーマーチ助成金・民生委員懇談会参加費
6	支部運営費助成金	251,930	251,930	250,730	
	収入合計	3,167,457	3,279,789	3,443,721	

【支出の部】

項目	科目	5年度決算	6年度予算	6年度決算	備考
7	夏祭り費	676,400	676,400	666,800	
8	スポーツ健康推進イベント費(旧体育祭)	86,150	84,550	83,350	高坂丘陵地区ハートピアまちづくり協議会宛支払い
9	自治会連合会研修費	0	30,000	0	
10	交際費	10,000	20,000	5,000	消防団第5分団訪問時手土産代(5,000)
11	交通費	0	10,000	0	
12	会議費	2,133	20,000	4,342	お茶代(環境委員会)
13	事務用品、その他	2,739	20,000	1,196	コピー用紙他
14	電気料	6,860	20,000	14,952	共用防犯灯電気料金負担分
15	慶弔費	0	20,000	0	
16	自治会活動責任保険	197,140	200,000	194,440	1,667世帯(加入時の世帯数)
17	丘陵ねっと助成金	50,000	50,000	50,000	
18	環境委員会	16,576	30,000	13,920	池沼水質検査費・用具代 ※領収書2
19	あいさつ運動助成金	20,000	20,000	20,000	
20	防災防犯委員会	0	0	0	
21	予備費	0	30,000	36,604	民生委員懇談会・交流会開催費用
22	振り込み手数料	1,650	2,000	2,860	高坂丘陵ネット(550)、夏祭り費(1540)、防犯灯負担分(770)
23	夏祭り保険金	0	0	164,824	借用テント破損賠償費用
24	雑支出	10,000		12,000	スリーデーマーチより各自治会へ1,000円/賛同交換会参加費
	支出合計	1,079,648	1,232,950	1,270,288	

次年度繰越金	6年度収入の部決算額	6年度支出の部決算額	次年度繰越金額
収入－支出	3,443,721	1,270,288	2,173,433

※通帳残高 2,173,433円は、次年度繰越金と一致する。

会計監査報告

監査の結果、上記のとおり相違ありません

令和7年4月1日

監事 石崎 幹夫 (印)

監事 田中 昌彦 (印)

第 2 号議案—2

令和6年度 高坂丘陵地区 夏祭り特別会計報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日(単位:円)

収入の部

項目	科目	令和5年決算	令和6年予算	令和6年決算	備考
1	前期繰越金	1,243,097	1,166,580	1,166,580	
2	自治会分担金	676,400	676,400	666,800	1,667戸×400円
3	協賛金(寄付金)	514,000	450,000	514,000	
4	助成金・祝金	172,000	130,000	188,000	ハートピア助成金15万、祝金3,8万
5	参加費	9,000	15,000	9,000	
6	預金利息	8	0	359	
	雑収入	1,900	0	167,424	保険金補償、手ぬぐい販売
	合計	2,616,405	2,437,980	2,712,163	

支出の部

項目	科目	令和5年決算	令和6年予算	令和6年決算	備考
7	設備費・会場費	409,200	460,000	382,279	提灯・電気工事・飲料等
8	機材関係レンタル代	340,700	364,000	341,440	やぐら、模擬店備品、音響レンタル
9	広告・宣伝費	106,742	105,000	107,330	プログラム・ポスター
10	事務通信費	16,857	24,000	16,463	事務用品・プリンターインク
11	会議費	42,200	47,000	36,690	お茶・反省会
12	謝礼金	15,000	40,000	39,940	図書カード、謝礼、交際費
13	来賓関係費	5,000	20,000	10,000	模擬店での買い物他(飲食)
14	ゴミ処理・管理衛生費	55,368	50,000	44,000	ゴミ処理
15	その他	4,370	5,000	3,410	道路使用許可申請代金、振込手数料
16	本部運営費	67,971	120,000	139,592	当日のスタッフ弁当、飲料
17	祭り運営費	257,292	250,000	280,048	ラッキーくじ・イベント景品・飲料等
18	雑費	69,125	49,000	224,885	高速料金、駐車料金、テント修理代等
19	補助金	60,000	60,000	120,000	丘陵太鼓(80,000円)みこしの金(30,000円)
20	夏祭り備品費	0	0	0	
21	夏祭り用品	0	0	0	リストバンド
22	通信費	0	0	0	協賛者等への通信費(葉書等)
	合計	1,449,825	1,594,000	1,746,077	

次年度繰越金(収入－支出)	令和6年収入金額	令和6年支出金額	次年度繰越金額
	2,712,163	1,746,077	966,086

※通帳残高円は次年度繰越金と一致する。

会計監査報告

監査の結果、上記のとおり相違ありません。

令和 7 年 4 月 1 日

監事

石崎 幹夫

監事

田中 昌樹

第 2 号議案—3

令和6年度 高坂丘陵地区 夏祭り特別会計 集計用内訳

部門	項目	科 目	品 目	決算	予算
本部	10	事務通信費	ファイル、名札、のし、マーカー、領収書	8,734	10,000
	11	会議費	飲み物代(打合せ会議)	34,000	30,000
	13	来賓関係費	他地域へ祝金	10,000	10,000
	13	来賓関係費	接待費(おつまみ等)	0	10,000
	16	本部運営費	救急薬代	0	10,000
	18	雑費	タオル、ガソリン代、テント修理代	170,104	10,000
	19	補助金	丘陵太鼓・みこしの会	120,000	60,000
			小 計	342,838	140,000
会場	7	設備費・会場費	電気工事代、テント設置費	363,000	450,000
	7	"	備品代	10,009	5,000
	7	"	消耗品(石灰・インカートリッジ他)、ガソリン代	9,270	5,000
	8	機材関係レンタル代	会場レンタル品(やぐら、音響、扇風機、換温器等)	321,640	80,000
	11	会議費	飲み物代	0	3,000
	14	ゴミ処理・管理衛生費	廃棄物処理(瀬戸商事)	44,000	50,000
	18	雑費	設営日飲み物代、手・指消毒液等	30,836	30,000
			小 計	778,755	623,000
模擬店	8	機材関係レンタル代	模擬店レンタル品(ダスキン)	0	250,000
	8	"	プロパンガス(宇津木商店)	19,800	33,000
	10	事務通信費	道路使用申請書	1,500	1,000
	18	雑費	手・指消毒液等	10,034	5,000
			小 計	31,334	289,000
企画	8	機材関係レンタル代	CD代、その他	0	1,000
	9	広告・宣伝費	ポスター・プログラム代(プリントバック)	57,330	55,000
	9	"	デザイン料(井行屋デザイン)	50,000	50,000
	10	事務通信費	カッター、コピー用紙、イベント資材	4,344	1,000
	11	会議費	飲み物代	2,690	5,000
	12	謝礼金	白山中先生QUOカード、生徒用図書券	29,940	30,000
	12	"	ふみつきの会礼金	10,000	10,000
	16	本部運営費	つまみ・飲み物代(祭り当日分)	19,212	5,000
	17	祭り運営費	豚汁調理(食材等)他	10,840	10,000
	17	"	みこしの会等飲食費、子どもの菓子	118,182	100,000
	17	"	商品券など賞品代	49,000	50,000
	17	"	飲み物代、スイカ代(練習日含む)	51,799	70,000
	17	"	イベント等飲食費、子どもの菓子	50,227	20,000
	18	雑費	消耗品(スイカ割関連等)、ガソリン代、高速代	13,911	3,000
			小 計	467,475	410,000
広報 渉外	10	事務通信費	バンダー、カードケース、ホールペン	550	10,000
	11	会議費	飲み物代	0	3,000
	16	本部運営費	つまみ・飲み物代(祭り当日分)	12,758	10,000
	18	雑費	祝袋他	0	1,000
			小 計	13,308	24,000
庶務	10	事務通信費	コピー用紙、インカートリッジ	0	1,000
	11	会議費	飲み物代	0	3,000
	16	本部運営費	スタッフ弁当代・飲み物代	58,122	60,000
	15	その他	道路使用許可書代	0	3,000
			小 計	58,122	67,000
警備	10	事務通信費	コピー代、切手代、救護品	1,335	1,000
	11	会議費	飲み物代	0	3,000
	16	本部運営費	民間警備代	49,500	35,000
			小 計	50,835	39,000
その他	15	その他	東和銀行振込(振込手数料)	3,410	2,000
	15	"	東和銀行(残高証明書)	0	0
			小 計	3,410	2,000
			合 計	1,746,077	1,594,000

第3号議案 令和7年度支部役員

令和7年度 支部役員名簿 (案)

役職	氏名	自治会名	氏名	自治会名
支部長	戸森 健治	白山・松風台		
副支部長 (担当)	瀧澤 宏 (全般)	桜山台東	黒田 保秀 (全般)	桜山台東
	門馬 有三 (全般)	桜山台北	津野 昭二 (全般)	旗立台
	宮嶋 幹雄 (防犯・防災)	旗立台南	中本 貴博 (スポーツ健康)	桜山台南
	堂ノ下 良二 (夏祭り)	旗立台南	陸名 万年 (防犯・防災)	エステ松風台
夏祭り実行委員会委員長	松田 孝幸	エステ松風台		
同 副委員長	堀 篤二郎	四季の丘	大西 斉	エステ松風台
	中澤 一夫	四季の丘	高木 茂	エステ松風台
	野村 均	桜山台東		
スポーツ健康推進委員会委員長	小田 茂喜	桜山台南		
同 副委員長	水村 俊幸	桜山台北	金澤 伸子	桜山台南
	大島 伯一	桜山台北		
防災・防犯委員会委員長	大熊 茂	旗立台		
同 副委員長	西野 真	旗立台		
環境委員会委員長	宮本 卓三	パークス松風台		
同 副委員長	寄崎 高弘	パークス松風台		
総務担当	三浦 武則	松風台		
総務・書記副担当	荻野 仁之	松風台		
書記	山口 美香	白山・松風台		
会計主担当 (本会計)	庄司 貞夫	旗立台南		
会計副担当 (夏祭り特別会計)	川上 啓	旗立台南		

【会計監査】

役職	氏名	自治会名	氏名	自治会名
監事	桶谷 豊春	四季の丘	佐藤 博	四季の丘

第4号議案ー1

令和7年度 連合会丘陵支部事業計画 令和7年4月1日～令和8年3月31日

No	行 事・事 業	時 期	事業内容・役員活動内容
1	東松山市自治会連合会	通 年	・総会、サマーセミナー ・役員会
2	自治会連合会高坂丘陵支部定例会議	通 年	・第3土曜日開催
3	東松山市地域協力員全体会議	4 月	・出席
4	夏祭り実行委員会	通 年	・全体会議、責任者会議、各グループ会議 ・反省会など
	◇第36回高坂丘陵地区夏祭り	8 月	・開催
5	スポーツ健康推進委員会	通 年	・委員会議開催
	◇第31回高坂丘陵地区市民体育祭	10 月	・スポーツ健康推進イベント開催
6	第32回高坂丘陵地区文化祭	11 月	・開催協力
7	防災・防犯委員会	通 年	・委員会議開催 ・市防災危機管理課との意見交換会
	◇防災訓練	10 月	・開催
	◇防災・防犯意識向上の取組 (視察研修、情報発信)	適 宜	・実施
	◇防犯講習会	12 月	・開催
8	環境委員会	通 年	・委員会議開催
	◇環境委員への講話	5 月	・開催
	◇池沼水質調査	通 年	・2回実施
	◇ゴミゼロ・一斉清掃	春・秋	・市ゴミゼロ開催日、一斉清掃は各自治会による。
	◇クリーンリーダー地区別情報交換会	12 月	・参加
	◇丘陵みどりの会	通 年	・活動報告
9	広報活動	通 年	・「高坂丘陵ねっと」を通じ、活動等の情報発信 ・回覧も手配
10	自主防災パトロール (ハートピアまちづくり協議会主催)	通 年	・青パト協力 ・年末パトロール協力
11	あいさつ運動推進 (あいさつ運動推進委員会)	通 年	・あいさつ運動推進活動に協力 ・児童・生徒協力による啓発ポスター等制作
12	愛の一声運動 (青少年育成東松山市民会議主催)	7月末～ 9月中旬	・高坂駅でのパトロールに参加
13	第48回スリーデーマーチ	11 月	・中央会場までパレードに参加協力
14	自治連主催：自治会等交流会	7 月	・自治会相互の情報交換会参加
15	民生/児童委員との交流会	12 月	・開催
16	高坂丘陵地区新年顔合わせ会	1 月	・ハートピアまちづくり協議会共催開催
17	地域福祉活動推進(社会福祉協議会高坂丘陵支部、第2層協議体)	通 年	・社協高坂丘陵支部定例会議出席 ・第2層協議体会議出席

令和7年3月3日

令和7年度 第36回高坂丘陵地区夏祭り 実行委員会活動計画(案)

令和6年度 夏祭り実行委員会委員長
松田 孝幸

1. 夏祭りの目的・目標

高坂丘陵地区住民の親睦と近隣との融和を図り、さらに次世代が移り住みたくなる環境を創る。

- 1 災害時に備え高齢化が進行する丘陵地区住民の一層の連携と理解を図る
- 2 子ども達と高齢者が世代を超えて一緒になって楽しむ
- 3 自分たちの故郷として思い出に残せるような祭りをを目指す
- 4 お盆休みは高坂丘陵夏祭りと思われるような祭りをを目指す
- 5 安全で事故のないよう無理のない祭りをを目指す
- 6 高齢化に伴い自治会員の負担を考慮し継続できる運営とする
- 7 実行委員自身も祭りを楽しむ

2. 実行委員会の構成

- ① 自治会連合会高坂丘陵支部選出の実行委員長（1名）、副委員長（5名）
- ② 各自治会より選出(各自治会2名程度、約20名)
- ③ 経験者（推進委員）（約20～30名）
 - ※毎年経験者（推進委員）を勧誘し、増員を計る
 - ※ 以上のメンバーが下記6部門に分かれて運営する
 1. 企画 2. 会場 3. 広報・渉外 4. 模擬店(本部) 5. 警備(本部) 6. 庶務(本部)
 - ※ 夏祭り会計・本部会計（本部）
 - ※ 各部門（1～5）の責任者は、原則として副委員長から選出
 - ※ 当日は別途、救護班を設置する
- ④ 各自治会模擬店担当者（各自治会2名程度）
- 5 外部団体模擬店出店担当者
- 6 イベント協力者（丘陵太鼓、丘陵みこしの会、白山中学校、ふみつきの会）
- 7 警備協力者（交通安全母の会、小中学校PTA、民間警備会社等）
 - ※ 自治会と協同での模擬店出店を考慮（キッチンカーを含む）
 - ※ 会場設営の為の実行委員以外の方のお手伝いを取りやめとしたい。
実行委員の振り分けを変更し、会場係により多くの方を振り分ける

3. 夏祭り開催日時(案)

2025年8月9日(土) 雨天順延（予備日8月10日(日)）

開催時間 16:00～21:00

会 場 高坂丘陵市民活動センター 第2駐車場

※お盆休みに合わせて開催し、里帰りしている世代の集客を図る

※状況により柔軟に時間・内容の変更を行う

4. 実行予算についての懸念事項

- ① 令和7年度予算は、昨年に引き続き物価高騰により増額しましたが、今後の物価上昇について予想がつかないため、執行するにあたっては今後協議が必要となる場合があります。
- 2 また、住民の高齢化、自治会員の減少等により会場設営や模擬店出店など困難と

思われる場合も想定して、外部協力・委託としなくてはならない場合があります。

今後、柔軟に対応が必要と同時に、別途費用が掛かる場合があります。

- 3 現状の収入（自治会員分担金、助成金、協賛金など）より、支出（開催費用）が上回り、繰越金を補填しながら開催していることに対して、今後協議が必要です。

（2年程度で繰越金が無くなってしまう）

- 4 以上の状況を考慮して可能な範囲での開催を模索する必要があります。

5. 注意事項

- ① 飲食に係る模擬店の食中毒等の衛生管理
- ② 熱中症を避けるための体調管理
- 3 急性アルコール中毒を避けるための体調管理
- 4 けが、事故の無いような運営管理
- 5 物損事故・レンタル品の欠損・毀損防止のための取り扱い

第31回高坂丘陵地区ふれあい体育祭
スポーツ健康推進イベント・ウォーキング
令和7年度に向けて企画書【案】

自治会連合会高坂丘陵支部
スポーツ健康推進委員会 委員長 柳澤 隆
桜山台南自治会・桜山台北自治会

1. 目的

高坂丘陵地区ハートピアまちづくり協議会における地域住民の協力によるコミュニティ創りの一環として、秋の訪れを感じながらご近所やご家族と一緒にウォーキングを取り入れた楽しい健康増進イベントの実施。

1. 構成

高坂丘陵市民活動センター

主催 : 高坂丘陵地区スポーツ健康推進イベント実行委員会
高坂地区ハートピアまちづくり協議会
自治会連合会高坂丘陵支部

協力 : 大東文化大学 スポーツ健康科学部
桜山小学校

共催 : 東松山市

2. 日時・場所

令和7年10月5日(日)

① ウォーキング: 高坂丘陵地区内 ② メイン会場: 桜山小学校

3. コンセプト

地域コミュニティの輪を広げ、ウォーキングを主体とする健康推進プログラム

4. 実施内容

- 概ね昨年度の内容を踏襲しつつ、参加者増員を目指し一工夫加えた健康増進イベントを上記団体と協力して進める。
- 人気イベントの歩行体操と運動指導の継続（大東文化大学のご協力）

5. 改善点

- 月例ウォーキングやスリーデイとは一味違ったイベント内容の企画創り
- 新たに創設されたイベントなので経験の積み上げが必要。
前年度幹事であった桜山台南（正副委員長、役員）希望者は、運営推進委員に残り、イベントの継続的な推進に協力する。

6. 総予算(概算)

¥ 310,000

内訳: ハートピアまちづくり協議会事業費、
連合会 自治会体育祭負担金(1世帯 50円×1665世帯)

—以上—

第4号議案—4

令和7年度 高坂丘陵支部 防災・防犯委員会活動計画 ~~(案)~~

防災・防犯委員会

高坂丘陵支部は、市発行のハザードマップを見ても水害をはじめ想定される被害は他の地域と比べ低いかもしれませんが、しかしながら、安全が確保されているわけでは決してありません。

防災と防犯において、どちらも大切なことは、まずは自分の身の安全を守ることです。

そのためには、住民一人ひとりが、災害に遭わない防災対策、犯罪に巻き込まれない防犯対策を意識した生活を心掛けることが求められます。

防災・防犯委員会では、通年を通して高坂丘陵支部にお住いの皆さんに対して、防災・防犯に関する情報を、時には、注意喚起を発信するとともに、防災訓練や防犯講習会等を開催を通して、意識向上（知識力、行動力）に向けた支援活動に取り組んで参ります。

盛りだくさんの計画となりましたが、新たな委員の総意を持って取り組んでくれることを望みます。

I 防災・防犯委員会等の開催

通常委員会 5/25 7/27 9/28 11/30 3/15 いずれも日曜日

小委員会 必要に応じ随時

※高坂丘陵市民活動センターの防災備蓄倉庫の見学会を含む

2 防災・防犯に関する意識向上対策

(I) 防災・防犯委員に対する取組み

まずは、新たに防災・防犯委員になられた方に対し、意識を高めて頂きます。

①市危機管理課との意見交換会（情報と技術の共有化）（一般参加可）

第2回防災・防犯委員会時に開催

7月27日（日）9時30分から11時45分 ~~(案)~~

テーマ「避難所開設の進め方」（テント設営、簡易ベッド組立等の実技）（案）

意見交換会に合わせて下記3「地域の防災力向上対策」の④の実施を検討（一般参加可）

※なお、実地訓練は、高坂丘陵市民活動センター和室大広間を予定

②避難所となる施設見学会（白山中又は旧緑山小＝現時点未交渉）（一般参加可）

第3回防災・防犯委員会時に開催

9月28日（日）9時30分から11時45分 ~~（案）~~

見学会に合わせて下記3「地域の防災力向上対策」の③の実施を検討（一般参加可）

※なお、実地訓練は、高坂丘陵市民活動センター和室大広間を予定

※実施後は、実施状況を取りまとめ、回覧（内容によっては全戸配布）により、参加していない住民へ情報として周知して頂くとともに、各委員は、それぞれの自治会の役員会等で状況を説明して頂きたいと思います。

（2）丘陵地区の全住民に対する取組み

①防災・防犯に関する定期的な情報の提供

回覧、掲示板、高坂丘陵ねっと等を活用し情報提供を行ないます。

②問題発生時は、随時「注意喚起」を発信

回覧、掲示板、高坂丘陵ねっと等を活用し注意喚起を行ないます。

※自治会内で発生した個別問題事案は、各自治会の防災・防犯委員から自治会内に発信して頂くとともに防災・防犯委員会の委員長へ情報提供をお願いします。

3 地域の防災力向上対策

防災訓練

①高坂丘陵支部防災訓練（合同訓練）

10月26日（日）9時30分～11時45分（予定）

②自治会単独防災訓練（個別訓練＝実施は各自治会の任意）

丘陵地区全体で行う防災訓練について、長時間による訓練には、参加したいが高齢等を理由に参加できない方が今後増加することが見込まれます。

そこで、自治会の特性に合った（何らかの理由で参加できない方を対象に）消火訓練や避難・救出訓練の実施を推奨（自治会での実施は任意）します。

・防災・防犯委員会とし個別訓練の活動を支援します。

実施する自治会の要請に対する支援（消防署への協力要請や防災・防犯委員の相互協力など）

③ジャッキを利用した救出訓練（センター和室大広間利用）

主に防災・防犯委員を対象とし、避難所となる施設見学会（体育館等）の際に合わせて行なう。自治会単独防災訓練での救出訓練に寄与する。

④避難所開設訓練（センター和室大広間利用）

主に防災・防犯委員を対象とし、市危機管理課との意見交換会の際に合わせて行なう。テント張り、簡易ベッド、トイレの設営等を体験

⑤地域の防災力を高めるために、消防署の指導に頼らない自力防災訓練

消防署では、水消火器（※原則2本）、DVD（15～30分程度）の貸し出しを行っています。自治会単位の小規模訓練に寄与する。※4本まで可能

上記③につきましては、東松山市で行なっている「きらめき出前講座」のメニューにある「市民の市民による、市民のための救助」を申し込み、開催決定を受けることにより講師を務める市職員が資機材を持ち込んで実技指導をしてくれます。

※実施後は、実施状況を取りまとめ、回覧（内容によっては全戸配布）により、参加していない住民へ情報として周知して頂くとともに、各委員は、それぞれの自治会の役員会等で状況を説明して頂きたいと思います。

4 地域の防犯力向上対策

（Ⅰ）防犯講習会

12月7日（日）9時30分～11時45分（予定）

講演会、意見交換会、事例研究、実技指導（例えば、110番の掛け方）

※講演会を軸とし、意見交換会、事例研究、実技指導をオプションとして抱き合わせ

して行なう。

※実施後は、それぞれ実施状況を取りまとめ、回覧（内容によっては全戸配布）により、参加していない住民へ情報として周知します。

（Ⅱ）カメラの設置費等補助金創設の働き掛けと導入を検討する自治会への支援

①丘陵地区内に数多く発生した侵入盗事件を深刻に受け止め、7年度もあらゆる機を通して、防災カメラの設置費等に係る補助金の創設を東松山市へ働き掛けを行ないます。

②防災カメラを導入を検討する自治会に対し、防災・防犯委員会として支援を行います。

丘陵地区ではじめて設置した自治会の防災カメラ設置に精通された方への協力依頼を支部を通して行ないます。

(3) 防犯パトロールの進め方の検討

住民の高齢化にともない、以前ような組織立った夜間パトロールの実施には、厳しいものがあります。

そこで、夏でも着用できるよう薄手の防犯パトロールベスト（ビブス）を作成し、地区内での散歩やジョギング時に着てもらう「ながらパトロール」の導入を検討したいと考えています。

多くの方に着用してもらい見守り活動になれるよう検討したいと考えております。

(4) 特殊詐欺対策

交通安全母の会が東松山警察署の要請を受けて、12月と2月の年金支給日前後に東和銀行東松山支店高坂出張所と白山郵便局前で特殊詐欺の被害に遭わぬよう注意喚起の活動に対し、防災・防犯委員会として協力を行なう。

5 交通安全対策（事故に遭わない・起こさないために）

①交通安全に対する地域住民の意識向上を図る。

・防災・防犯に関する情報発信や注意喚起を図る際に、1行の文言（例えば交通事故に注意など）を加えるなど行ない日頃から交通安全を意識してもらえるように取り組みます。

②出前講座の活用

・東松山市で行っている「きらめき出前講座」のメニューにある「交通安全・防犯教室」を申し込み、開催決定を受け、「交通安全」に特化した内容の講座を交通安全母の会との共催で開催します。

・開催日時 令和7年7月16日（水）午前10時から11時30分（予定）

・会場 高坂丘陵市民活動センター視聴覚室ホール

以上

令和7年2月16日
環境委員長 石田浩史

令和7年度 環境委員会事業計画 (案)

第1号議案ー5

1. 令和6年度活動の振り返り

(1) 活動実績

2024.5.11	第一回環境委員会
2024.5.26	オオキンケイギク駆除活動（ごみゼロ運動の日にあわせて）
2024.6.15	第5回高坂丘陵地区池沼水質調査
2024.8.24	第二回環境委員会
2024.10.5	第6回高坂丘陵地区池沼水質調査
2025.2.16	第三回環境委員会

(2) 環境委員への教育活動：高坂丘陵地区の自然環境問題についての講話

- ① 「高坂丘陵地区池沼の水質汚染懸念」および「地区内の公園・緑地樹木の考え方」
埼玉県環境アドバイザー 櫻井様による講話（2024.5.11 第一回委員会）
- ② 「丘陵みどりの会によるナラ枯れ対策活動」の紹介
丘陵みどりの会 門馬様による活動報告
（2024.5.11 第一回委員会, 8.24 第二回委員会, 2025.2.16 第三回委員会）

(3) 高坂丘陵地区池沼水質調査

令和4年度からの継続調査、定点定期モニタリングとデータストックを実施した。
2024.6.15（第5回）と2024.10.5（第6回）の2回実施し、平常値であることを確認。

(4) オオキンケイギク駆除活動

令和5年度からの継続活動、2024.5.26 実施のごみゼロ運動の日に合わせて実施した。
関越道沿いでオオキンケイギクの駆除を行った。高速道敷地内の駆除はNEXCOに対応を依頼。

(5) 総括

身近な自然環境課題をとりあげ、継続事業として池沼水質調査、特定外来生物であるオオキンケイギクの駆除活動を行い一定の成果を得た。

第4号議案ー5

2. 令和7年度事業計画 (案)

(1) 継続事業

- ① 池沼水質調査（春と秋の年2回）
- ② オオキンケイギク駆除活動（春のごみゼロの日とあわせて）
- ③ 丘陵みどりの会との連携

(2) 活動予算

水質調査試薬2式 15,000 円, 水質調査熱射病対策飲料 5,000 円 計 20,000 円

以上

令和7年度 予算 (案)

令和7年4月1日～令和8年3月31日(単位=円)

【収入の部】

項目	科目	6年度予算	7年度予算	増減	備考
1	前期繰越金	2,087,809	2,173,433	85,624	
2	支部会費	169,100	165,000	-4,100	100円×1,650世帯(令和6年度世帯数比△15)
3	夏祭り費	676,400	660,000	-16,400	400円×1,650世帯(令和6年度世帯数比△15)
4	スポーツ健康推進費(旧 体育祭)	84,550	82,500	-2,050	50円×1,650世帯(令和6年度世帯数比△15)
5	雑収入	10,000	10,000	0	預金利息・スリーデーマーチ助成金
6	支部運営費補助金	251,930	250,730	-1,200	令和6年度実績
	収入合計	3,279,789	3,341,663	61,874	

【支出の部】

項目	科目	6年度予算	7年度予算	増減	備考
7	夏祭り費	676,400	660,000	-16,400	400円×1,650世帯(令和6年度世帯数比△15)
8	体育祭費	84,550	82,500	-2,050	50円×1,650世帯(令和6年度世帯数比△15)
9	自治会連合会研修費	30,000	30,000	0	サマーセミナー他
10	交際費	20,000	20,000	0	
11	交通費	10,000	10,000	0	
12	会議費	20,000	20,000	0	お茶代・弁当代他
13	事務用品、その他	20,000	20,000	0	コピー用紙他
14	電気料	20,000	20,000	0	共用防犯灯電気料金負担分
15	慶弔費	20,000	20,000	0	
16	自治会活動責任保険	200,000	210,000	10,000	富士総合保険(保険料値上げの為)
17	丘陵ねっと助成金	50,000	50,000	0	前年実績
18	環境委員会	30,000	30,000	0	池沼水質検査費・用具代等
19	あいさつ運動助成金	20,000	20,000	0	前年実績
20	防災防犯委員会	0	0	0	
21	予備費	30,000	30,000	0	
22	振り込み手数料	2,000	4,000	3,000	振り込み手数料値上げの為
23	夏祭り資機材費	0	0	0	
	支出合計	1,232,950	1,226,500	-6,450	

次年度繰越金	6年度収入金額	6年度支出金額	次年度繰越金額
収入－支出	3,341,663	1,226,500	2,115,163

第 5号議案-2

令和7年度 高坂丘陵地区 夏祭り特別会計予算(案)

令和7年4月1日～令和8年3月31日(単位:円)

【収入の部】

項目	科目	令和6年度予算	令和7年度予算	増減(R6-R7)	備考
1	前期繰越金	1,166,580	966,086	-200,494	
2	自治会分担金	676,400	660,000	-16,400	1650戸×400円(前期比△17)
3	協賛金	450,000	480,000	30,000	協賛金(45万円)、寄付金・祝金(3万円)
4	助成金	130,000	150,000	20,000	ハートピア助成金(15万円)
5	参加費	15,000	15,000	0	3,000円×5件
6	預金利息	0	400	400	
	合計	2,437,980	2,271,486	-166,494	

【支出の部】

項目	科目	令和6年度予算	令和7年度予算	増減(R7-R6)	備考
7	設備費・会場費	460,000	460,000	0	提灯・電気工事
8	機材関係レンタル代	364,000	364,000	0	模擬店備品レンタル・音響・櫓
9	広告・宣伝費	105,000	107,000	2,000	プログラム・ポスター
10	事務通信費	24,000	22,000	-2,000	事務用品・プリンターインク・コピー代
11	会議費	47,000	47,000	0	飲物代
12	謝礼金	40,000	40,000	0	図書券・祝金等
13	来賓関係費	20,000	20,000	0	接待費
14	ゴミ処理	50,000	45,000	-5,000	ゴミ処理代
15	その他	5,000	7,000	2,000	道路使用許可申請代金・振込手数料
16	本部運営費	120,000	145,000	25,000	飲料・弁当、救急薬代、民間警備費
17	祭り運営費	250,000	290,000	40,000	イベント代、飲食代・菓子類
18	雑費	49,000	71,000	22,000	消耗品
19	補助金	60,000	30,000	-30,000	みこしの会(30,000円)丘陵太鼓(令和8年まで補助済)
20	夏祭り備品費	0		0	
21	夏祭り用品	0		0	
22	通信費	0		0	
	合計	1,594,000	1,648,000	54,000	

次年度繰越金 (収入-支出)	令和7年度収入金額	令和7年度支出金額	次年度繰越金額
	2,271,486	1,648,000	623,486

第5号議案-3

令和7年度 夏祭り特別会計 集計用内訳(案)

部門	項目	科 目	品 目	金額
本部	10	事務通信費	ファイル、名札、のし、マーカー、領収書	10,000
	11	会議費	飲み物代(打合せ会議)	30,000
	13	交 際 費	他地域へ祝金	10,000
	13	来賓関係費	接待費(おつまみ等)	5,000
	16	管理運営費	救急薬代	5,000
	18	雑費	タオル、ガソリン代	18,000
	19	補助金	丘陵太鼓・みこしの会	30,000
			小 計	108,000
会場	7	設備費・会場費	電気工事代、テント設営費	440,000
	7	"	備品代	10,000
	7	"	消耗品(石灰・インカートリッジ他)	10,000
	8	機材関係レンタル	会場レンタル品(やぐら・音響、扇風機、検温器等)	80,000
	11	会 議 費	飲み物代	5,000
	14	ゴミ処理・管理衛生費	廃棄物処理(瀬戸商事)	50,000
	18	雑 費	設営日飲み物代、	30,000
			小 計	625,000
模擬店	8	機材関係レンタル	模擬店レンタル品(ダスキン)	260,000
	8	"	プロパンガス(宇津木商店)	23,000
	10	事務通信費	コピー代他	1,000
	18	雑 費	手・指消毒液等	12,000
			小 計	296,000
企画	8	機材関係レンタル	CD代	1,000
	9	広告宣伝費	ポスター・プログラム代(プリントバック)	57,000
	9	"	デザイン料(井行屋デザイン)	50,000
	10	事務通信費	カッター、コピー用紙	4,000
	11	会 議 費	飲み物代	3,000
	12	謝 礼 金	白山中先生QUOカード、生徒用図書券	30,000
	12	"	ふみつきの会礼金	10,000
	16	企画飲食代	つまみ・飲み物代(祭り当日分)	20,000
	17	みこしの会	豚汁調理(食材等)	10,000
	17	みこしの会	みこしの会等飲食費・子供の菓子	110,000
	17	イベント景品等	商品券など賞品代	50,000
	17	"	飲み物代、スイカ代(練習日含む)	60,000
	17	"	イベント等飲食費・子供の菓子	60,000
	18	雑費	消耗品(スイカ割関連等)	10,000
			小 計	475,000
広報 渉外	10	事務通信費	バインダー、カードケース、コピー代	5,000
	11	会 議 費	飲み物代	3,000
	16	本部運営費	つまみ・飲み物代(祭り当日分)	10,000
	18	雑 費	祝袋他	1,000
			小 計	19,000
庶務	10	事務通信費	コピー用紙・インカートリッジ	1,000
	11	会 議 費	飲み物代	3,000
	16	本部運営費	スタッフ弁当代・飲み物代	60,000
	15	その他	道路使用許可書代	3,000
			小 計	67,000
警備	10	事務通信費	コピー代、切手代	1,000
	11	会 議 費	飲み物代	3,000
	16	民間警備費	民間警備費用	50,000
			小 計	54,000
その他	15	振込手数料	東和銀行振込	4,000
			小 計	4,000
			合 計	1,648,000